



# ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

## WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 井 上 裕 貴  
幹 事 中 谷 徹 雄 会 報 委 員 長 大 原 文

RI 2660地区  
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2210

2014-12-12

事務所 〒542-0012 大阪市中央区  
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号  
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899  
http://www.osaka-johnan-rc.org/  
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp  
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55  
TEL (06)6773-1111  
例会日 金曜日 12:30

### LIGHT UP ROTARY

### ロータリーに輝きを

2014-2015年度国際ロータリー会長 ゲイリー C.K. ホアン

### 本日の例会) 12月12日(第2例会)

#### ● 例会時間および場所変更

17:30 ~ 17:45

帝国ホテル大阪 4階 桃の間

#### ● 年末家族会懇親会

18:00 ~ 20:30

帝国ホテル大阪 5階 吉野の間

### 次週のお知らせ) 12月19日(第3例会)

#### ● 卓話 「身辺雑話」

冷凍空調の業界のことなど

鈴木良造会員

#### ● 次年度理事会 17:00 ~ 18:00

事務局 (谷町9-1-22 NK 谷町ビル 407号)

#### ● クラブ協議会 13:40 ~ 15:30

シェラトン都ホテル大阪 3階 春日の間

#### ● 食膳 〈フランス 魚料理〉

### ◆ 会長挨拶 ◆

2016年度規定審議会へのクラブ提出の立法案に関する地区の承認手続きの案内がきました。RI定款第5条第2節(a)「子供の世話または夫の仕事の手伝いのために仕事を中断した人、また同じ理由のために仕事をしたことのない人であること」の内、「仕事をすることがない人」を正会員として認めないとする案です。提案趣旨はポール・ハリスが「社会に役立つ人間になる方法は色々あるが、最も身近で効果的な方法は間違いなく職業の中にある」と述べているように、職業奉仕の理念を脅かす職業に就いたことのない人を正会員として認めるわけにはいかない。先ほどの理事会で当クラブは十分議論が尽くせていないので反対することを決めました。2014-2015年度地区大会で採決があります。

本日ここシェラトン都ホテル大阪で、明日はフェスティバルホールで地区大会が開催されます。皆さま参加よろしくお願いします。

### ◆ 幹事報告 ◆

尾崎巖会員より平成26年12月31日付退会届が出ておりまして、慰留に努めてまいりましたが本人の意思もかたく、健康上及び事業再構築の為と言う事ですので理事会はやむを得ず、2年後のカムバックの約束をしまして受理致しました。

### 次々週のお知らせ) 12月26日(第4例会)

#### ● 卓話 「この一年を回顧して」

岡倉三郎会員

### 先週の記事) 12月5日(第1例会)

#### ● 出席報告

出席会員 39名 (内免除会員 6名)

会員総数 51名 (同上 15名)

ゲスト 1名

ビジター 0名

計 40名

ホームクラブ出席率 92.85%

11月21日(第3例会)補正出席率 97.92% (MU 5名)

#### ● ゲスト&ビジター (敬称略)

今井博司 (卓話者)



▲ 光信会員  
卒寿のお祝い



▲ 米山功労者表彰 中谷(佳)会員

12月は家族月間です!!

## 〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

### ◆ 委員会報告 ◆

12月号「ロータリーの友」のご紹介

雑誌・広報委員 奥田秀行

- ・12月は家族月間です。黄RI会長のメッセージでは、自身のロータリアンとしての月日を振り返って、ロータリーにおいて、いかに家族が大切なのか、また私たち家族にとっていかにロータリーが大切なものになり得るかがわかると書かれています。
- ・P.7からの特集家族月間「共にロータリーで…」では会員配偶者主体の奉仕活動について紹介されています。またP.12からは夫婦でロータリアンになっている会員の考え方についても掲載されています。
- ・P.42では小さくなったクラブの規模について書かれています。1クラブ当たりの会員数が1983年では55.7人だったのが、2014年現在では39.5人だそうです。
- ・縦組みP.22からの「ロータリー・アット・ワーク」では、中学生災害ボランティアリーダー研修会の報告などが掲載されています。

### 卓話

12月5日 <第1例会>

#### 「日本経済新聞の読み方・活かし方」

情報を得るだけの日経ではもったいない。従業員に教えたくない「読み方の視点」とは



日本経済新聞社 大阪支社  
販売局マーケット開発部次長  
今井 博司氏

普段、目にしている、意識してしないと見逃すことはたくさん

あります。情報も同じです。情報を英語で表現するならば、単なる伝聞という「ニュース」があり、出所や数字の伴った「インフォメーション」があり、仕事に活かす「インテリジェンス」としての情報がありません。だからこそ、経済情報とは、世の中の出来事が自社の業界や取引先に、どんな影響を及ぼすかを予測するためのインテリジェンスとしての情報を得る必要があります。生産者・販売者の視点である「ビジネスの視点」で読むということです。その情報が取引先に関係する記事であれば知っておくべきですよ。「雑」談力＝「商」談力です。情報を自分のためではなく、「この話」を相手に教えてあげたり、会話の話題としてアウトプットして下さい。

日経は、上場企業約3,600社と主たる企業に担当者配置しています。ある企業の記事も、業界の記事として捉えれば、自社や取引先に関係ないと言えるでしょうか。効率的かつインテリジェンスとして活用するための読み方として、逆三角形の法則があります。それは、大きな文字の「見出し」があり、「リード」(前文)

があり、本文へと繋がっているという逆三角形での形であり、「見出し」と「リード」で「事実」「背景」「今後」がわかるというものです。全ての文字ではなく、できるだけ多くの「見出し」に出会うことが大切です。新聞の特徴である一覧性から、これらと思う記事を見つける「セレンディピティ」を発揮して、自社や取引先への影響を予測し、教えてあげる(＝アウトプット)ことが大切です。

T字型人材の育成が話題となっています。T字型とは、Tの文字のように、業務上必要なスキルの縦棒と、幅広い関心事に裏づけされた経済情報や社会・国際情勢など幅広い知識の汎用スキルの横棒の両方を備えた人材です。是非、日経の読み方の視点を従業員の方に教えてT字型人材の育成にお役立て下さい。

### ◆ 年次総会(平成26年12月5日) ◆

クラブ細則第1条第1節3項に定める次々年度会長を含む次年度理事候補者を11月7日の例会で発表させていただきました。11月21日までに一般会員からの推薦される方はございませんでした。前年度年次総会で決まりました次年度会長・南賀勝之会員を除く候補者の選挙となります。クラブ細則第1条第1節6項の規定により、投票に代わり出席会員の起立による結果、多数の賛成で候補者が決定しました。次々年度会長に尾崎敬則会員、次年度理事に濱田由弘会員、今井賢二郎会員、井上裕貴会員、西谷雅之会員、西澤吉樹会員、岡部泰鑑会員、岡部倫正会員以上の方々です。

### にこにこ箱

12月5日(第1例会)

- ・本日卓話担当です。日本経済新聞大阪支社今井博司様に卓話をお願いしました。ご清聴の程、お願い致します。 今岡会員
- ・はからずも22日のゴルフコンペ、五里霧中の中で優勝させていただきました。 次回5月23・24日の遠征ゴルフ、ホームコース賢島もがんばります! 平瀬会員
- ・岡倉さん、ありがとう。 光信会員
- ・チョットいい事がありました。 南賀会員
- ・結婚40年。互いによくもったね。 井上会員
- ・初めて地区大会に参加させていただきます。 浅井会員
- ・他 早退おわび1件 お祝い27件

(編集担当 武田・大原)

会員増強にご協力を!!